

意見・質問	回答
<p>&lt;一般競争入札案件&gt;</p> <p>①平成29年度 県営ほ場整備事業（面的集積型） 能登島向田地区 用水機場工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当該工事の入札参加者数が2者、関連工事では1者である。当該地区の区画整理工事の入札参加者数についてはどうか。</li> <li>・ 当該工事については工事の特殊性よりかは、地域的に業者にとって応札が難しいということで応札が少ないのか。</li> <li>・ 用水機場工事と区画整理工事は同様な工事なのか、施工可能な業者は土木一式工事の中でも違いはあるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当該地区では区画整理工事を5件発注しており、1件目は4者、2件目は4者、3件目は3者、4件目は2者、5件目は2者という状況である。</li> <li>・ 当事務所管内では、ほ場整備事業を17地区実施しており、近年にない予算規模で事業を実施している。そのような状況の中、業者が手持ち工事や技術者の配置状況を勘案した結果であると推察する。</li> <li>・ 区画整理工事と同様な工事ではないが、土木一式工事の業者中でも特別な業者しか施工できないという訳ではない。</li> </ul>
<p>②金沢港港湾環境整備（機能強化）工事（護岸1工区）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合評価で企業の技術力、例えばISOの認定などは、代表者又は構成員どちらかが認定を持っていれば加点となるのか。</li> <li>・ JVを組む工事であるが、入札参加可能期間が10日程度しかない。これは標準的な日数か。長くすることはできないのか。</li> <li>・ 本件に参加した3JVと、関連工事に参加した3JVは同一のJVか。</li> <li>・ 24JVが参加可能との想定だが、この3JV以外は参加しにくいような状況だ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 加点の対象は代表者のみであり、構成員はJV補正点の部分でしか加点の対象とならない。</li> <li>・ 長くすることはできるが、標準的な日数となっており、急いでいる工事ということもあり、このように設定した。</li> <li>・ 同一のJVである。</li> <li>・ 工事できる期間が春からお盆過ぎぐらいまでと限られており、また、海上作業が</li> </ul>

意見・質問	回答
<p>ったのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ J Vを組むにあたって、業者間で事前に協力関係を結んでいるなど、取り決めはあるのか。</li> </ul>	<p>あるため、船団の確保が必要となる工事となっている。海上での工事は金沢港だけでなく、離岸堤や漁港の工事等も発注されており、その中で本件に参加できる者が想定数に比べ少なかったものと考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人員の関係や、手持ち工事量など、工事を受注できる状態が整っていないと J Vが組めないため、前もってどこ J Vを組むということを決めるのは難しいのではないかと考える。</li> </ul>
<p>③一級河川 前川 広域河川改修工事（護岸工その2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 31者が応札可能業者となっており、本件の参加者が4者、関連工事の参加者は3者となっているが、過去の工事も同様の状況か。</li> <li>・ 道路とは違い、河川の護岸工はダルマ方式での発注にしにくいのかとは思いますが、工期を区切ってやっていくと、本件のように前回と同じ業者がとることになると思うがどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工規模にもよるが、同様の状況である。</li> <li>・ 今回も連続した形での工事となっているが、地元との付き合い方や地理的な知識、工事現場の特殊性などを経験した業者は総合評価の技術提案において優れていることが多く、落札しやすいのかと思う。</li> </ul>
<p>&lt;指名競争入札案件&gt; ④行政庁舎修繕工事（無停電電源設備）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ バッテリーを搬入して取り替えるだけの工事か。</li> <li>・ 価格はバッテリーの価格と運搬費でほぼ決まってしまうのではないか。</li> <li>・ 無停電電源設備のメーカーにあったバッ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ そのとおりである。</li> <li>・ そのとおりである。</li> <li>・ メーカーが使用しているバッテリーにあ</li> </ul>

意見・質問	回答
<p>テリーじゃないといけないのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ メーカー純正のバッテリーではなく、サードパーティ製のバッテリーもあるのか。</li> <li>・ バッテリーの交換周期はどれくらいか。</li> <li>・ 前回交換したときの業者はどこか。</li> <li>・ 指名で総合点数により指名業者を決めると業者が毎回偏る気がするが、他に決め方はないのか。</li> </ul>	<p>った仕様のものである必要はある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ないのではないかと思う。バッテリーは箱に収まっているのだが、設置スペースの関係で、箱はバッテリーの大きさに合わせたコンパクトな設計となっている。そのため、他のメーカーのバッテリーではその箱に収まらないなどの不具合が生じるものとする。</li> <li>・ メーカー推奨は5～7年となっている。</li> <li>・ 本件の落札業者と同一だったかと思う。</li> <li>・ 土木部などで施工場所に近い業者を選んだりすることがあるが、管財課の工事は県庁舎がメインとなっており、施工場所が固定されることから、施工場所に近い業者ではなく、総合点数の高い業者を選ぶこととしている。</li> </ul>
<p>⑤ 平成29年度 県営ほ場整備事業（耕作放棄地防止型） 寺五地区 区画整理工事その6</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関連工事として、同時期に発注していた工事は6件か。</li> <li>・ 今年度発注した6件はダルマ方式で発注したのか。</li> <li>・ ダルマ方式で実施した場合は予定価格が高い方から開札を実施するのか。</li> <li>・ 事業名に耕作放棄地防止型とあるが元々耕作していない土地なのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度に発注した工事が6件、昨年度に発注した工事が1件である。</li> <li>・ 6件のうち、当該工事を含めて2件でダルマ方式により発注している。</li> <li>・ そのとおりである。</li> <li>・ 耕作放棄地にはなっていない。大区画化を図ることで耕作放棄地となることを防</li> </ul>

意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当該地区では施工した年度に営農できないことになるが、そのあたりを考慮し分割して発注することは検討したのか。</li> <li>・ 関連工事を含めて一般競争入札と指名競争入札で実施した工事があるが発注ロットはどのような考え方なのか。</li> </ul>	<p>止する目的である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当該地区で営農予定の農業法人は、他の地区でも営農していることから、農業経営に支障はないものと考えている。</li> <li>・ 降雪前に完成させるため区割りしたところ、このような発注ロットとなっている。</li> </ul>
<p>⑥主要地方道 氷見田鶴浜線 道路環境整備（舗装道補修）工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 七尾市での工事であるが、なぜ指名業者は金沢市の業者ばかりなのか。</li> <li>・ 道路の補修のタイミングなどは何によって決まるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管内に舗装を専門とする業者がいないため。舗装業者は県内全体を施工の対象としており、元々中能登に所在があった会社でも会社の規模が大きくなると金沢市に所在を移すことが多い。そういった会社は中能登にプラントや営業所があるなど、ある程度地理的に精通しているため、優先して指名することとなる。</li> <li>・ 道路の状態を示す指標があり、それをもとに優先順位をつけて補修を行う。</li> </ul>
<p>&lt;随意契約案件&gt;</p> <p>⑦ 平成30年度 能登畜産センターバンククリーナー更新工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当該工事は部品を交換する工事なのか。</li> <li>・ 当該工事では、機能回復が目的なのか。機能向上を目的とする部分があるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部品交換の他、駆動部との接続を含め、全体として機能させるための工事である。</li> <li>・ 竣工からかなりの年数を経ており、各部品については現在の最新の部品を使用している。</li> </ul>

平成30年度第2回 石川県入札監視委員会 議事要旨

意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"><li>• どれくらいの間隔で補修しているのか。</li><li>• 随意契約の価格は業者が提示した価格なのか。</li><li>•</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 規模の小さい修理は適宜実施しているが、今回、故障が頻発したことから全体を更新したものである。</li><li>• 県で積算したものを予定価格としている。</li></ul>